



2020年12月7日

各位

会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 沖中 進
(コード番号:9405 東証第一部)
問合せ先 経営戦略局長 野下 洋
(TEL 06-6458-5321)

完全子会社及び孫会社2社の合併契約の承認及び 子会社の現物配当による孫会社の異動について

当社の完全子会社である株式会社ABCフロンティアホールディングス(以下「FHD社」といいます)とFHD社の完全子会社(当社の孫会社)である株式会社ABCインターナショナル(以下「インター社」といいます)及び同じくFHD社の完全子会社(当社の孫会社)である株式会社ABCライツビジネス(以下「ライツ社」といいます)は、FHD社を存続会社とする吸収合併に合意し、2020年11月26日のFHD社取締役会において承認され、当社は2020年12月1日開催の執行役員会において承認し、本日の取締役会に報告されましたので、下記のとおり、お知らせいたします。なお、本合併は完全子会社と孫会社間の合併になるため、開示事項及び内容を一部省略しております。

また、FHD社は2021年3月25日に臨時株主総会を開催し、剰余金配当として同社保有の株式会社ABCアニメーション(以下「アニメ社」といいます)の株式を当社に対して現物配当することを決議する予定です。これにより、当社はアニメ社の全株式を取得し、アニメ社は当社の完全子会社となる予定です。

記

I. 完全子会社と孫会社2社間の吸収合併

1. 合併の目的

当社グループは競争環境が目まぐるしく変化する放送業界の中で、地上波主体のビジネスモデル依存から脱却し総合コンテンツ事業グループへの変化を目指してまいりました。その中でFHD社、インター社及びライツ社は当社グループが保有するコンテンツIPの二次利用を促進するために2016年に設立され、これまで海外への番組販売、物販、ライセンス、動画配信など、それぞれが事業の多角化に挑戦し業績を伸ばしてきました。しかし昨今の競争環境下においてはより一層、放送、配信、海外販売、物販、イベント等のコンテンツIPのマルチ展開の強化が必要不可欠となり、そのためには機動的且つ効率的な経営体制が必要となります。この度、経営管理を担うFHD社と海外販売を担う

インター社、そして動画配信や物販、ライセンス事業等を幅広く営むライツ社が吸収合併し経営統合することで経営資源の最適配分を行い、これまで以上にコンテンツIPの二次利用を強化・促進し、更なる企業価値の向上と社会への貢献に寄与する総合コンテンツ事業グループを目指してまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併の承認取締役会	2020年11月26日(FHD社)
合併契約書締結の承認執行役員会	2020年12月1日(当社)
合併契約締結	2020年12月7日(FHD社、インター社、ライツ社)
(以下、予定)	
臨時株主総会	2021年3月25日(FHD社)
合併契約の効力発生日	2021年4月1日

(2) 合併方式

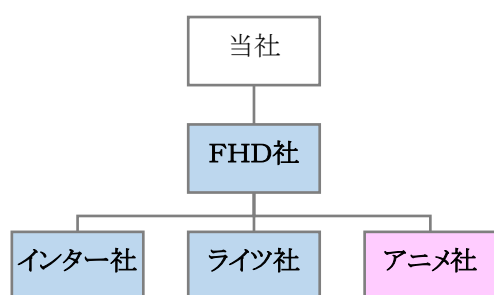
FHD社を存続会社、インター社、ライツ社を消滅会社とする吸収合併方式といたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

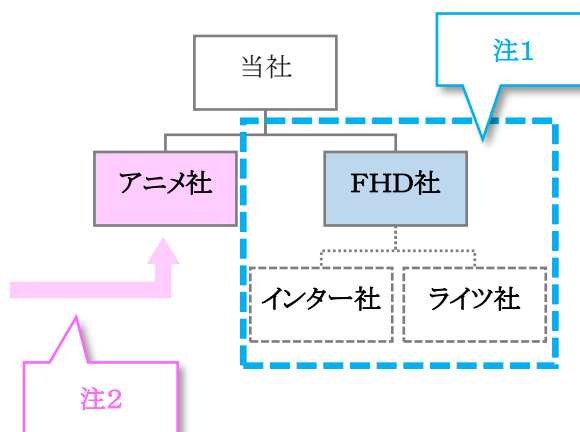
本合併は、当社の完全子会社と孫会社間の合併であるため、株式その他金銭等の割当てはありません。

3. 合併の全体スキーム

(合併前)



(合併後)



注1:2021年4月1日 FHD社を存続会社とする3社合併

注2:2021年4月1日 当社100%子会社化(FHD社が当社にアニメ社株式を現物配当)

(Ⅱ. 完全子会社(FHD社)の現物配当と孫会社の異動)に記載

4. 合併当事会社の概要(2020年3月31日現在)

	存続会社	消滅会社	消滅会社
(1)商号	株式会社ABCフロンティアホールディングス	株式会社ABCインターナショナル	株式会社ABCライツビジネス
(2)事業内容	子会社3社の経営管理	海外への番組・フォーマット販売	物販・ライセンス事業
(3)設立年月	2016年4月	2016年4月	2016年4月
(4)本店所在地	東京都港区浜松町二丁目3番1号	東京都港区浜松町二丁目3番1号	東京都港区浜松町二丁目3番1号
(5)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 的場 崇	代表取締役社長 半田 俊介	代表取締役社長 後藤 利一
(6)資本金の額	100百万円	50百万円	50百万円
(7)発行済株式数	12,000株	2,000株	2,000株
(8)売上高 (2020年3月期)	451百万円	365百万円	490百万円
(9)決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(10)大株主及び持株比率	当社 100%	FHD社 100%	FHD社 100%

5. 合併後の状況

現時点で、本合併後の存続会社の商号は変更する予定がありますが決定しておりません。

6. 今後の見通し

本合併が、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

II. 完全子会社(FHD社)の現物配当と孫会社の異動

1. 現物配当の理由と孫会社の異動

当社グループは、グループ経営資源の最適配分による経営の効率化を進めております。その取り組みの一環として、当社の完全子会社であるFHD社が2021年3月25日に臨時株主総会を開催し、利益剰余金を原資とする剰余金の配当として、同社保有の完全子会社アニメ社(当社の孫会社)株式を当社へ現物配当(適格現物分配)することを決議する予定です。

これにより、当社はFHD社が保有するアニメ社の全株式を取得し、アニメ社は当社の直接保有する完全子会社となります。

2. 当社に対する配当財産の種類および帳簿価額の総額(予定)

金銭以外の財産(現物)の内容	数量	帳簿価額
株式会社ABCアニメーション 普通株式	4,000 株	200,000,000 円

3. 当社に対する配当財産の割当てに関する事項

FHD社の臨時株主総会時点において議決権割合の100%を有する株主である当社に対して、配当財産のすべてが割当てられる予定です。

4. 当社に対する当該剰余金の配当効力発生日(予定)

2021年4月1日

5. 現物配当を行う会社の概要

(1)商号	株式会社ABCフロンティアホールディングス	
(2)事業内容	グループ会社3社の経営管理	
(3)設立年月	2016年4月	
(4)本店所在地	東京都港区浜松町二丁目3番1号	
(5)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 的場 崇	
(6)資本金の額	100 百万円	
(7)純資産の額	954 百万円(2020年3月末)	
(8)総資産の額	1,020 百万円(2020年3月末)	
(9)大株主及び持株比率	朝日放送グループホールディングス株式会社 100%	
(10)当社(上場会社)と当該会社の関係等	資本関係	当社が当該会社の発行済株式の100%を保有しております。
	人的関係	当社の執行役員1名及び従業員2名が当該会社の取締役を兼任しております。また、当社の従業員2名が当該会社の監査役を兼任しております。
	取引関係	当社は当該会社から経営管理料を受け取っております。
	関連当事者への該当事項	当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。

6. 異動する孫会社の概要

(1)商号	株式会社ABCアニメーション		
(2)事業内容	アニメコンテンツの企画・製作		
(3)設立年月	2016年4月		
(4)本店所在地	東京都港区浜松町二丁目3番1号		
(5)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 西出 将之		
(6)資本金の額	100百万円		
(7)大株主及び持株比率	株式会社ABCフロンティアホールディングス株式会社 100%		
(8)当社(上場会社)と当該会社の関係等	資本関係	当社は同社株式を間接的に100%保有する親会社に該当します。	
	人的関係	当社の従業員1名が当該会社の取締役を兼任しております。	
	取引関係	該当事項はございません。	
	関連当事者への該当事項	当社は同社を間接的に所有する親会社として、関連当事者に該当します。	
(9)当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
純資産	434百万円	686百万円	924百万円
総資産	894百万円	1,551百万円	1,473百万円
1株当たり純資産	108,566.23円	171,541.82円	231,193.49円
売上高	935百万円	1,290百万円	1,250百万円
営業利益	160百万円	388百万円	358百万円
経常利益	160百万円	388百万円	361百万円
当期純利益	106百万円	251百万円	238百万円
1株当たり当期純利益	26,723.04円	62,975.58円	59,651.67円
1株当たり配当金	0円	0円	0円

7. 日程(予定)

FHD社取締役会決議	2021年3月25日(木)
FHD社臨時株主総会決議	2021年3月25日(木)
効力発生日(現物配当日)	2021年4月1日(木)

8. 今後の見通し

本件は、当社グループ内の取引であり、当社及び連結の純資産額に変更を生じるものではなく、業績に与える影響はありません。

以上